

海外留学報告書

(様式4)

交換留学及び語学留学に参加する皆さんは、帰国後に海外留学報告書を提出することになっています。つきましては、下記の様式を使用して、帰国後1ヶ月以内に提出してください。福山大学海外留学奨学金の授与に関しても、同報告書を提出することが必須条件です(奨学金の授与の詳細・日程については、帰国後に改めて連絡します)。なお、オンライン留学は奨学金の対象になりません。

※ 提出先：学務部国際交流課 int@fukuyama-u.ac.jp

※ 後輩学生のために、留学生活の様子が分かる写真・動画を出来るだけ多くご提供ください。

※ 提出した報告書の内容及び写真・動画は、ホームページ・学報・大学要覧などの広報媒体に掲載されることがあります。掲載を希望しない場合は、本様式の欄外にその旨を記載する方法で申し出てください。

※

氏名	吉田 侑生	留学先大学	釜山外国語大学
学部・学科	人間文化・人間文化	留学の種類	語学・交換・その他()
学生番号	3123039	留学期間	2025年8月4日～2025年8月22日

1. 留学前

留学の動機・目標	もともと、ドラマやKPOPが好きで、一年の時韓国語工工を履修しました。二年以降、チエ・ミジョン先生に教えてもらったりし、現地で過ごしてみたり、という気持ちが強くなりました。事前のレベル/パッテストで、TOPIK 1・2級用の研修と言っていたので、結構ゆるい感じという心意気で参加しました。
----------	--

2. 留学中

授業内容	授業は全部韓国語。自分は、11クラスの内8クラスでした。(レベル別クラス) テストとプロジェクト、自分たちで動画作成、ノマド様な形で可れられました。韓国語の文法(例: 명/으면, 는 동안에...)などを韓国語の説明を受けてあと、文法にまつわる文をPPTで見て話したのち、天気予報(=날씨)で動画を作りました。ユビニ飯を作ったり、アクションしました。まとめると、7課あり、習う・話す・作るが主な感じでした。1クラス1課で、イントロ-ションのセクションがありました。食べてから、また...と感じます。
ホームスティや寮での生活	正直、友達と同部屋とかどう楽しかったのかなと思ひます...。加えて、コインランドリー・争奪戦が毎日でした。もしかしたら、変更があるかもしないで可れ。自分のときは、外国人(韓国の電話番号持つた人)だと、洗濯機×4、乾燥機×2でした。シャワー室は、思って3倍小さく、トイレの部屋が広くそれはシャワーだけでした。20日間くらいも、家族以外の人と一緒に過ごすは新鮮でした。

週末の過ごし方	<p>一回目の週末には、姉が釜山に来下りで、釜山の市場や釜山タワーなど行き、ホテルに外泊しました。(申請すれば、外泊できます。)二回目の週末には、ソウルに行きました。福大に留学していた友達に会い、泊まらせてもらいました。自分が行き下りで、光州や景福宮、ソウルに行きました。釜山がいい方言がいい感じました。週末自分のアリーナでは、授業でよく下ります。</p>
経費 (渡航費、 月額生活費、 受給奨学金額、 旅行費等)	<p>飛行機 4万円から (福岡-釜山) 生活費+遊び代 8万円から KTX 1万2千円から (釜山-ソウル) 移動費 2万から 奨学金 4万円 (福大から)</p>
留学中の記憶に残るエピソード	<p>全て記憶に残っていますが、授業の際には特に残っています。自分のクラスには、ロシアの方が2人いて、その子たちが「アクションなど」おもしろかったです。ロシアでも、日本のアニメが人気の話や、弁当箱が買いたいという子もいました。このプログラム自体、台湾や中国、ロシアなど多様な国の方が参加してあり、韓国語や英語でコミュニケーションを取りました。</p>

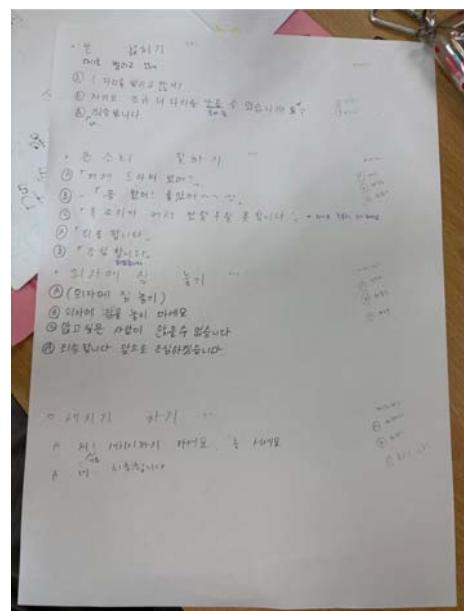
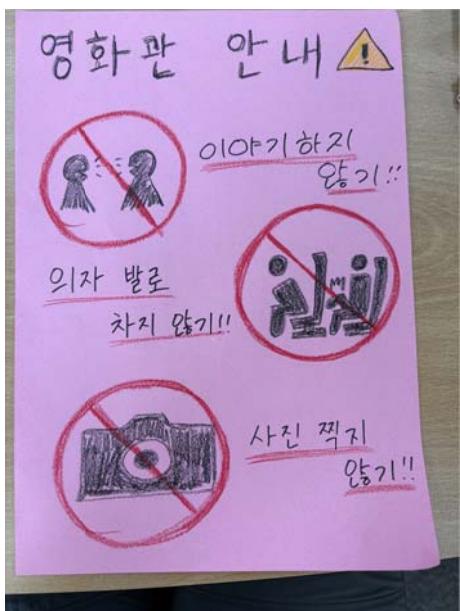
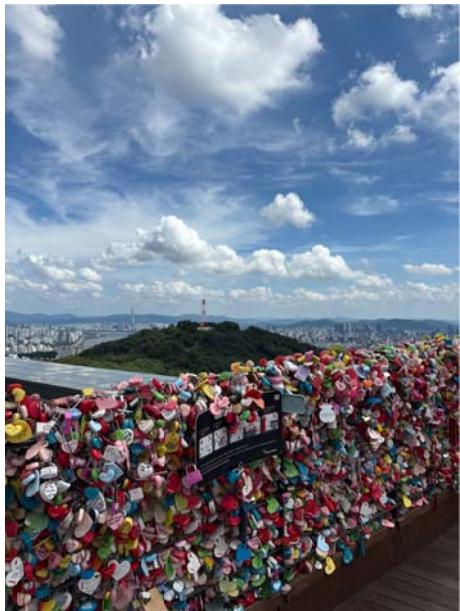
3. 留学後

留学目標の達成度 どのような点で成長したと感じるか	<p>英語も勉強しづらいいけれど思いました。韓国語のインテーションもネイティブは任せたけれど思いました。成長した点では「できる」自分が。自分にはコミュニケーション能力が思のほどのありますと気づかされました。韓国には3ヵ月、韓国の方に話すと、話しかけてくれる人や、お店の人と話しました。逆に、地下鉄など、話しかけられたことあります。</p>
今後の目標 (短期留学の場合、中長期交換留学への参加希望があれば記載)	
来年度以降の参加者へのメッセージ	<p>日本とあまり違つなく、韓国人優しくおしゃべくれる方が多いので、不便はないです。一日で終わる程、内容が濃く、楽しいです。慶州ワーレドや韓服着て体験もあってぜひ行ってみて下さい!!</p>

* 文字数に上限はありません。枠をはみ出してしまう場合には、枠を適宜広げてお書き下さい。

(Word版:国際交流課ホームページからダウンロード可)

*報告書に記載された情報は、海外語学留学・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。





海外留学報告書

(様式4)

交換留学及び語学留学に参加する皆さんには、帰国後に海外留学報告書を提出することになっています。つきましては、下記の様式を使用して、帰国後1ヶ月以内に提出してください。福山大学海外留学奨学金の授与に関しても、同報告書を提出することが必須条件です(奨学金の授与の詳細・日程については、帰国後に改めて連絡します)。なお、オンライン留学は奨学金の対象になりません。

※ 提出先：学務部国際交流課 int@fukuyama-u.ac.jp

※ 後輩学生のために、留学生活の様子が分かる写真・動画を出来るだけ多くご提供ください。

※ 提出した報告書の内容及び写真・動画は、ホームページ・学報・大学要覧などの広報媒体に掲載されることがあります。掲載を希望しない場合は、本様式の欄外にその旨を記載する方法で申し出てください。

※

氏名	岩永莓佳	留学先大学	釜山外国語大学
学部・学科	人間文化学部・メディア映像学科	留学の種類	語学・交換・その他()
学生番号	3624009	留学期間	2025年8月4日～2025年8月22日

1. 留学前

留学の動機・目標	私は韓国語を実際に使う環境に身を置くことで、授業だけでは学べない表現や会話の力を身に付けたいと考えました。また、現地の人々と交流することで文化への理解も深めたいと思い、研修に臨みました。
----------	---

2. 留学中

授業内容	授業では単語や文法を学び、その後ペアワークでそれらを使った物語りを作成しました。作った物語りはクラスの中で発表し、出来栄えに応じて順位が決まるなど、競い合いながら楽しく学べる工夫がされていました。このような活動を通して、知識を学ぶだけでなく実際に使う力や表現力を身に付けることができました。
------	---

ホームステイ や寮での生活	寮にはラウンジがあり、そこでほかの留学生と交流する機会がありました。また、ラウンジには韓国人スタッフの方がいて、勉強でわからないところを質問することもできました。地下一階には、24時間営業のコンビニもあり、とても便利でした。
週末の 過ごし方	海雲台に行ってヨットに乗ったり、甘川文化村に行ったり、美術館に行ったり、西面に行って買い物をしました。あとはカフェに入ってみたり、おいしそうなご飯屋さんに行ったりしました。
経費 (渡航費、 月額生活費、 受給奨学金額、 旅行費等)	研修費(寮、食堂、授業料など)：約20万円 渡航費：3万4千円 生活費：旅行費：4万円
留学中の 記憶に残る エピソード	寮のラウンジで、仲良くなつたほかの留学生とご飯を食べたり、勉強をしたり、地元のことについて話をしたことが楽しかったです。そして、学生交流会の時に仲良くなつた韓国人の子と雑貨屋巡りをしたことが楽しかったです。

3. 留学後

留学目標の 達成度	授業や日常生活を通して、韓国語で自分の考えを伝える力が大きく伸びたと感じます。特にペアワークの発表では、積極的に話す姿勢を身に付けることができました。
どのような点 で成長したと 感じるか	
今後の目標 (短期留学の 場合、中長期 交換留学への 参加希望があ れば記載)	研修で身に付けた表現を忘れないように復習を続け、さらに語彙や文法を増やして会話の幅を広げていきたいです。また、TOPIKの取得も目指したいです。

来年度以降の
参加者への
メッセージ

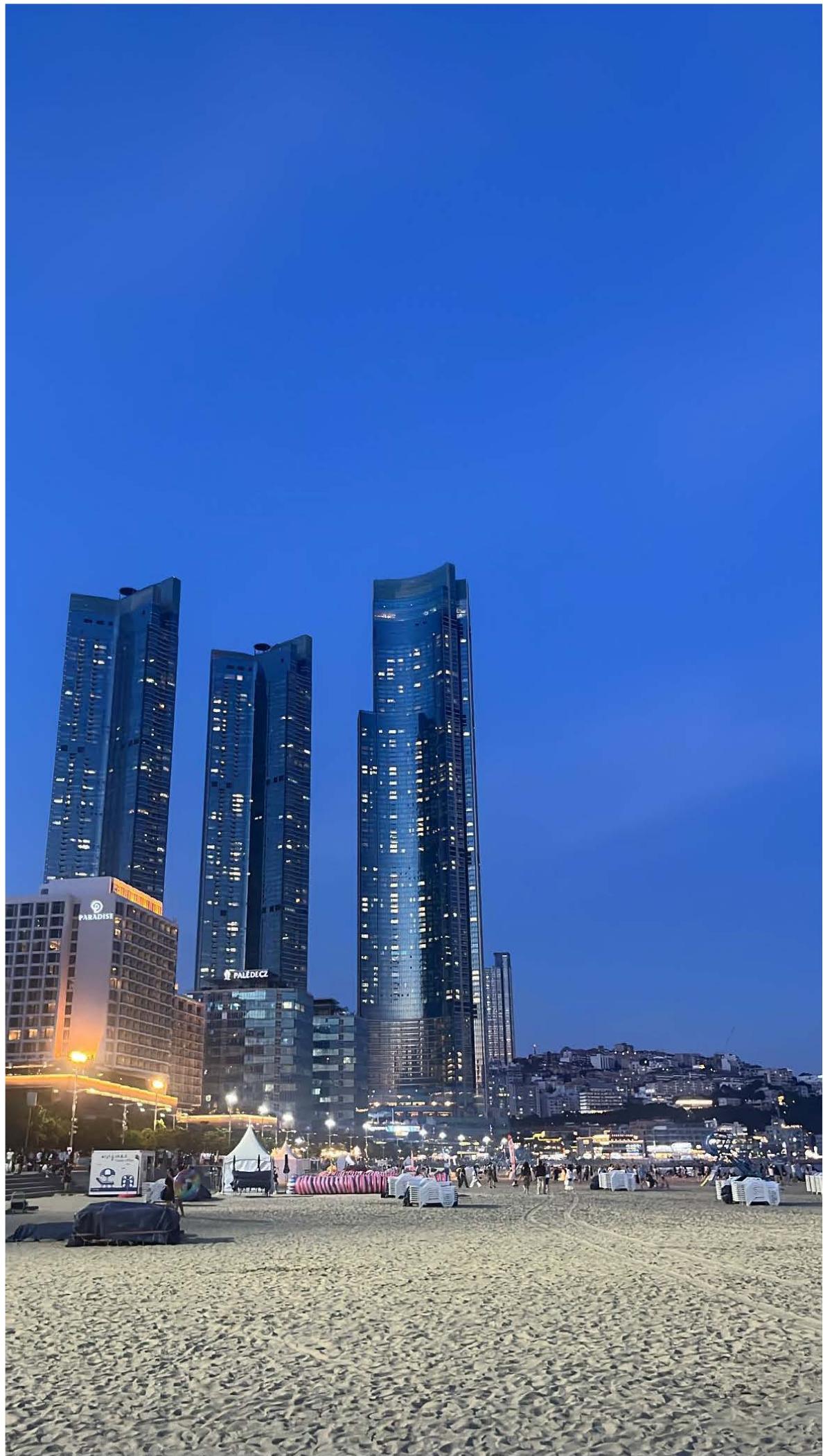
この研修では授業を通して韓国語が上達するだけでなく友達もたくさんできて、とても楽しい時間を過ごせました。勉強と交流の両方を楽しめる貴重な機会だと思います。

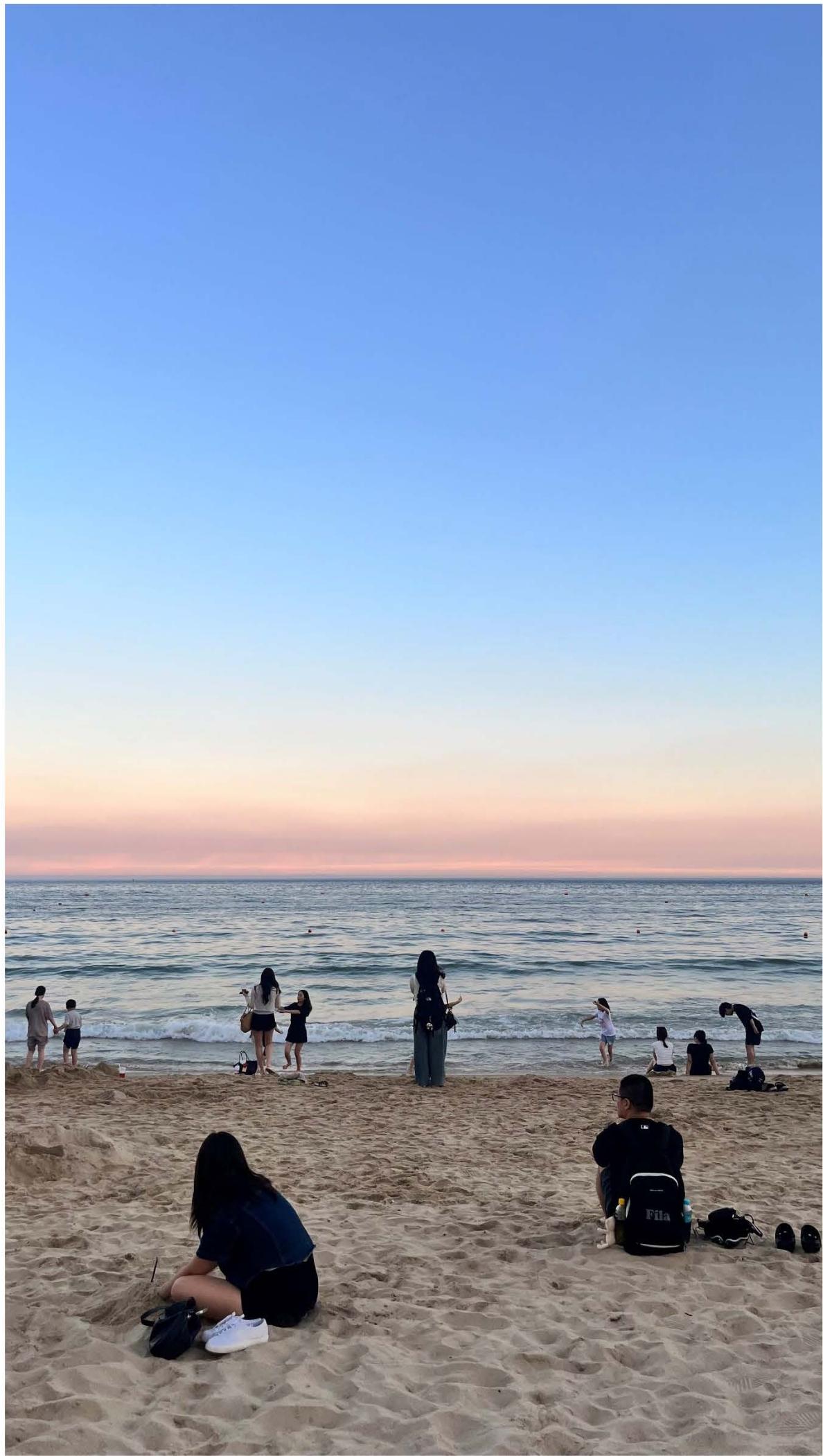
*文字数に上限はありません。枠をはみ出してしまう場合には、枠を適宜広げてお書き下さい。

(Word版:国際交流課ホームページからダウンロード可)

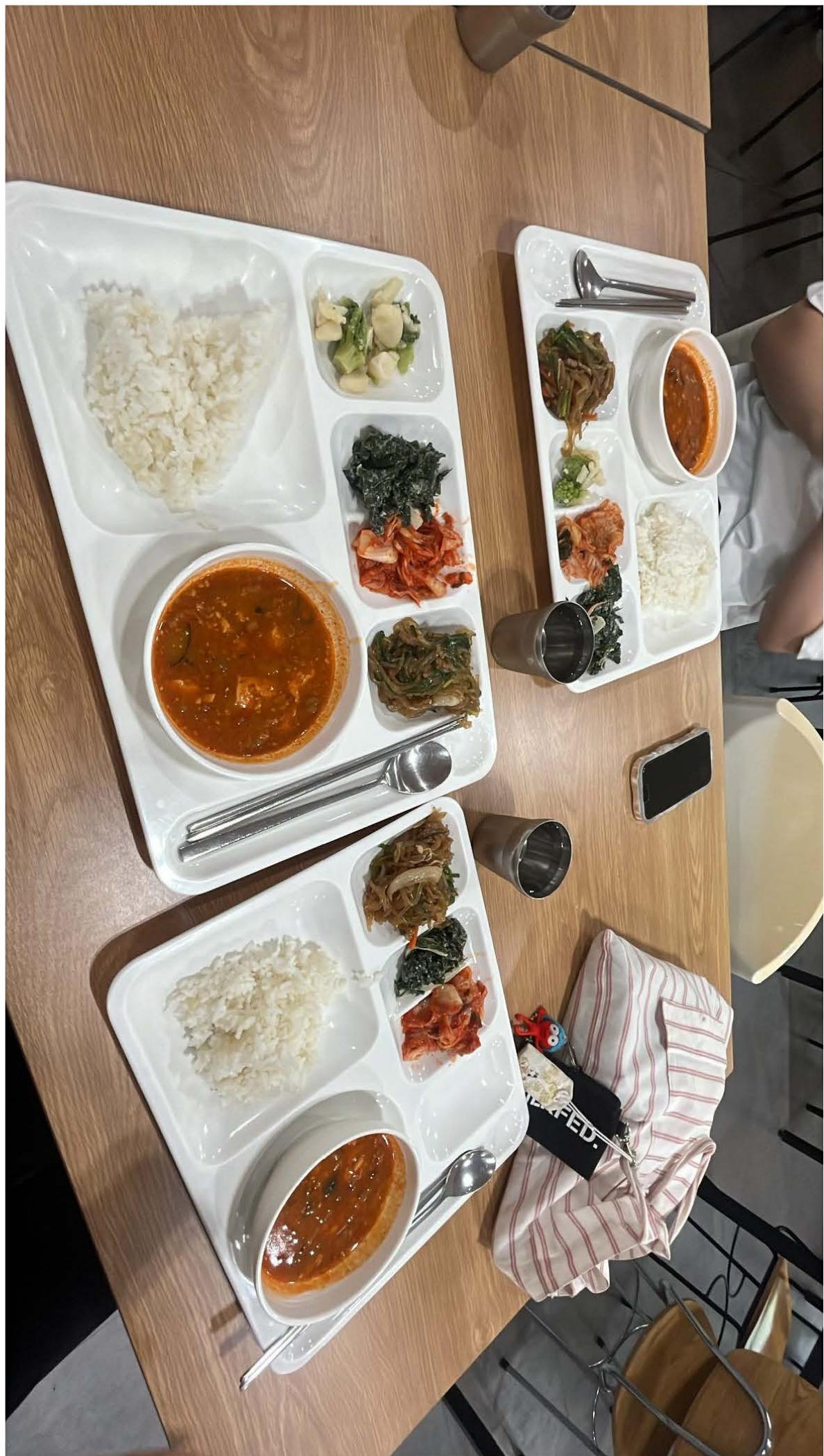
*報告書に記載された情報は、海外語学留学・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。











海外留学報告書

(様式4)

交換留学及び語学留学に参加する皆さんには、帰国後に海外留学報告書を提出することになっています。つきましては、下記の様式を使用して、帰国後1ヶ月以内に提出してください。福山大学海外留学奨学金の授与に関しても、同報告書を提出することが必須条件です（奨学金の授与の詳細・日程については、帰国後に改めて連絡します）。なお、オンライン留学は奨学金の対象になりません。

- ※ 提出先：学務部国際交流課 int@fukuyama-u.ac.jp
- ※ 後輩学生のために、留学生活の様子が分かる写真・動画を出来るだけ多くご提供ください。
- ※ 提出した報告書の内容及び写真・動画は、ホームページ・学報・大学要覧などの広報媒体に掲載されることがあります。掲載を希望しない場合は、本様式の欄外にその旨を記載する方法で申し出てください。

※

氏名	ト部日花里	留学先大学	釜山外国語大学
学部・学科	人間文化学部	留学の種類	語学・交換・その他 ()
学生番号	3624010	留学期間	2025年 8月 4日～ 2025年 8月 22日

1. 留学前

留学の動機・目標	<p>●高校生の時から韓国に興味があり韓国語を勉強したいという気持ちがありました。大学1年際に韓国語の授業を受けたことで、韓国語の勉強をしたいという気持ちが強くなりました。自分で勉強して上手になりたいという思いもありましたが、せっかくなら現地に行って韓国の文化に触れながら学びたいなと思い研修に参加することにしました。</p> <p>●3週間という短い期間ですが、初めて行く外国で自分の興味のある国に行くので、少しでも韓国語を理解し、韓国の事をたくさん知ことができれば良いなと思いました。</p>
----------	--

2. 留学中

授業内容	<p>●研修前に行ったレベルテストの結果に合わせたクラス分けが行われ、レベルに合った学習ノートも配されました。基本的に授業は、すべて韓国語で行われました。私のクラスでは、午前の50分授業が4回行われる中の2回を担任の先生が指導してくださり、後の2回を他のクラスの先生が指導してくださる形でした。最初の2回の授業は、主に学習ノートを使った、文法や文章の作り方など筆記の授業が行われ、残りの2回の授業では、ペアで会話の内容を作り中で発表をするという形で行われました。授業の最後には、自分で考えた韓国を録音して提出するという課題もあり、クラスで上手だった人は、プレゼントをもらいました。授業内で練習問題をするとときがあり、文法が分からなかったり、間違えたりしている際には先生方が丁寧に教えてくださったので焦らず理解することができました。後半の授業では、韓国の伝統的な帽子を作ったりなど楽しい体験をすることができました。プログラムの中には、伝統的な神社や水族館、遊園地も組まれており多くのことを体験することができました。韓国の伝統的な遊びをする時間も設けられ、日本とは違</p>
------	---

	った文化に触れることもできました。
ホームスティ や寮での生活	●寮は、二人一部屋でした。研修前に誰と同じ部屋になりたいかのアンケートを答えることができました。それぞれの部屋にドライヤー、トイレットペーパー、箱ティッシュ、ペットボトルの水(人数分)が用意されました。寮の地下室にコインランドリー、コンビニ、食堂、ジムがあり、コインランドリーとコンビニは24時間空いているため好きな時間に行くことができました。各階にはウォーターサーバー、冷蔵庫が設置してあります。部屋の中には冷蔵庫がないので、自分の食べ物や飲み物に名前を書いて廊下の冷蔵庫で保管する形でした
週末の 過ごし方	●週末は、海雲台の海を見に行ったり、西面という場所に行ってショッピングやカフェ巡りなど自由時間を満喫することができました。駅の中も分かりやすく矢印での表示がしてあったため少し迷う程度で行くことができました。韓国語を完璧に喋ったり、聞き取ったりすることができないのでお店に入って注文など難しいように感じますが、単語だけでも言えると店員さんに大体は理解してもらえるので楽しむことができました。
経費 (渡航費、 月額生活費、 受給奨学金額、 旅行費等)	●授業料 教材費 体験活動費 宿泊費 出入国時ピックアップサービス(研修開始日、終了日のみ可能) 食費 特別食事代(歓送迎会食事代)→約19万円 ●交通費→新幹線+飛行機 約6万円 ●おこづかい→約7~8万円
留学中の 記憶に残る エピソード	●プログラムの中に釜山外国語大学に実際に通っている学生との交流する時間がありました。私たちのグループの担当になった子が日本に興味があり、日本語がすごく上手な子だったのでとても話が盛り上がりました。その後も2回交流する機会があり、カフェに一緒に行ったり韓国語を教えてもらうなど充実した時間を過ごすことができました。

3. 留学後

留学目標の達成度 どのような点で成長したと感じるか	<p>●最初は、韓国語があまり理解できずに授業についていけるかが不安でしたが、なんかいも発音したりする中で段々先生が何を話しているのか理解できるようになっていきました。お店に行った際にも、韓国語で店員さんに話しかけることは不安でしたが、後半になるにつれて積極的に話せるようになり自信もついていきました</p>
今後の目標 (短期留学の場合、中長期交換留学への参加希望があれば記載)	<p>●ならった文章や、単語など理解できるようになりましたが、日常会話で使われる言葉や文法はまだまだ分からぬものがたくさんあるので、少しずつでも理解できる言葉を増やせるように勉強していきたいです。留学は今考えていませんが、韓国にもっと触れたいという気持ちが強くなったので、もっと語学力を上げてまた行きたいなと考えています。</p>
来年度以降の参加者へのメッセージ	<p>●3週間という短い期間ではありますが、韓国の言語、食べ物、生活などたくさんの事を経験することができます。全国から学生が参加しているので色々な県の友達も作ることができます。3週間という時間を友達と一部屋で過ごすというのもすごく良い経験になると思います。韓国語をしゃべれるようになりたい、韓国の文化や生活を経験したいという方はぜひ行っていただきたいです。</p>

*文字数に上限はありません。枠をはみ出してしまう場合には、枠を適宜広げてお書き下さい。

(Word版:国際交流課ホームページからダウンロード可)

*報告書に記載された情報は、海外語学留学・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。



